



QRを読み込んで、HP  
へアクセスできるように  
なりました！



## 風早小コミュニティ・スクール きほんのき その2

今回は、ボランティアの種類について詳しく掲載していきます。  
本校のボランティア活動は大きく分けて、3つです。

### ①学習支援



- ・クラブ活動講師(箏・お茶・生け花)
- ・地域学習マイタウンティーチャー
- ・校外学習引率
- ・本の読み聞かせ

- 一番ボランティアの種類が多い支援。
- 個人(保護者・地域住民)でも、参加できる支援が多い。
- 定期的なものや単発なものもある。
- 普段の子供達の様子を間近で見ることができる。

### ②環境支援



- ・式典等の生け花

- みづき会さんによる支援。

### ③安全支援



- ・登下校時の見守り
- ・交通安全教室の補助
- ・全校遠足時の引率
- ・持久走大会練習時の見守り

- 「登下校時の見守り」は、風早子どもを守る会さんによる支援。
- それ以外は、守る会と個人(保護者・地域住民)に募集をかけ、可能な方が参加する。



CS 設立当初は、特定の団体様だけに依頼していましたが、ボランティアの種類や回数が増えると共に、個人(保護者・地域住民)にも間口を広げて参加を呼びかけるようになりました。ボランティア活動は地域住民や保護者の皆様が、普段の子供たちの様子を知る機会にもなっており、参加された方々は「(子供との交流が)楽しい。」「学習内容が知れてよかった。」とおっしゃっています。また、学校としても様々な面で支援していただくことで、余裕を持った指導や多角的な学習にもつながっており、子供たちの学校生活が充実していきます。



そのためにも参加しやすい仕組みを考え、活動時間の明記・早期周知のように余裕を持って計画をたてられるよう、都度改善しています。あくまでもボランティアですので、強制はせず“できる時にできることをできる量(分)だけする”というスタンスで行っています。

募集する側もされる側も、互いに無理のないやり方を模索しながら、持続可能な仕組みを探っています。



## ボランティアのあれこれ

### 参加方法

- ・学校に申し出る
- ・地域の団体に加入する

現在ご協力してくださっている団体は、風早子どもを守る会・みづき会・寿大学・ぐりとぐらのおはなしクラブの4つ。

### 募集情報の取得方法

- ・本紙から(保護者には配布、地域住民には回覧)
- ・学校からのメール

地域住民で個人的に情報を得たい場合は、学校からのメールを受信できるように登録する必要がある。

### 参加前には…

- ・事前打ち合わせ有

参加決定後には、当日どのように動いてほしいか話してほしいかを、担任などと話す機会を設けている。



## これまでの活動

### 4・5年 和文化学習～風早の箏～ … 菅田先生

東広島市では一校一和文化学習を取り入れており、本校は箏について学びます。1月14日(火)に、箏クラブ講師でもある菅田先生から箏について教えていただきました。楽器の特徴や弾き方、箏独特の楽譜の読み方などを知ることができました。次回は20日(月)に行い、曲が弾けるように練習します。

